

令和4年10月6日



担当課	総務企画課
担当者	丹生、藤原
電話	(073) 488-5102
内線	

3類感染症（腸管出血性大腸菌感染症）について

病名	腸管出血性大腸菌感染症（O157）
患者	和歌山市内在住 幼児 女性
届出年月日	令和4年10月5日
経過	<p>9月27日（火）発熱</p> <p>9月28日（水）下痢 医療機関受診</p> <p>9月30日（金）医療機関を再受診し、入院 検便</p> <p>10月4日（火）退院 検便の結果 O157 検出</p> <p>10月5日（水）ペロ毒素（+）と判明 主治医から届出</p> <p>現在、回復しています。</p>

プライバシーの保護については、十分なお配慮をお願いします。

《参考 本症の発生状況》

令和4年10月6日現在

	和歌山市	和歌山県（市内含む）	備考
令和4年	12名（4名無症状者含む）	13名（4名無症状者含む）	本患者含む
令和3年	3名（1名無症状者含む）	4名（1名無症状者含む）	
令和2年	7名（1名無症状者含む）	26名（12名無症状者含む）	

- ・腸管出血性大腸菌感染症は、年間を通じて発生する感染症です。
- ・小さなお子さんや高齢者は、感染した場合、発症しやすく重症化する場合がありますので注意が必要です。
- ・腹痛・下痢などの症状がみられた場合には、早めに医療機関を受診しましょう。
- ・調理の前や食事前、また、排便後などには石けんを使って十分に手洗いをしてください。
- ・食品を十分に加熱し、調理後の食品はなるべく早く食べる等の注意が大切です。
- ・特に、生肉又は加熱不十分な食肉を食べないようにしてください。